さいたま市議会議員

阪本　かつみ　市議会レポート

【2013. 5月号】　　編集・発行：民主党さいたま市議団 阪本 かつみ

さいたま市長選挙　清水氏が再選！

５月１９日に投開票された さいたま市長選挙は、自民党・公明党が推薦した元自民党県議の長沼威氏ら３人を大きく引き離して現職の清水勇人氏が再選を果たしました。

前回の市長選挙では全面的に清水氏への支援を行ってきた私たち民主党さいたま市議でしたが、今回は、どこの政党にも偏らない「市民党」を掲げる清水市長に対し、街頭などには立たずに側面的な支援を行ってまいりました。

２期目を迎える清水市制はこれまでの１期４年間の実績を踏まえ、「しあわせ実感都市さいたま」選ばれる都市を目指して新たに掲げた公約「新しあわせ倍増計画」や「新成長戦略（７つのプロジェクト）」の実現に向けて動き出すことになります。私たち民主党さいたま市議団は二元代表制の一翼を担う議会としてその中身を厳しくチェックをするとともに、時には助言を行いながら、清水市制２期目をしっかりと支えていきたいと考えています。今後の活動にご注目ください。

さいたま市議会議員

阪本かつみ

まちづくり委員会　委員長
地下鉄7号線延伸事業化特別委員会 副委員長
予算委員会 理事

さいたま市長選挙　開票結果

当	１７１８７６	清水 勇人	無所属現
	１１８３６２	長沼 威	自民・公明推薦
	５３５１３	吉田 一郎	無所属新
	２４８３４	大石 豊	共産推薦

（投票率は 37.98%で、前回の 42.78%より 4.80 ポイント下回った）

桜区での得票（投票率 37.02%）は、長沼氏が清水氏を引き離した

清水 勇人	９９８０
長沼 威	１３７０２
吉田 一郎	１７６２
大石 豊	１８４６

また、同日に投開票された県議補選（桜区）は、自民党公認の荒木氏が無所属の小高氏を破り初当選した。

阪本かつみ　事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15　TEL 048-710-4022　FAX 048-710-4023

E-mail：sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみオフィシャル Web サイト」 http://sakamoto-katsumi.net

選ばれる都市を目指して

しあわせ実感都市さいたま

① 東日本の中枢都市構想の推進　② 日本一の安心減災都市づくり　③ 日本一の教育文化都市の実現　④ 環境未来都市の実現　⑤ 健幸都市づくり

新しあわせ倍増計画

1 子どもと親のしあわせ倍増
――親子の絆を深め、自分らしい生き方を！
◎子ども支援の総合拠点「子ども総合センター」の開設、新待機児童ゼロプロジェクト、安心して子育てできる環境整備など

2 若者のしあわせ倍増
――雇用の確保と自立支援を！
◎若者の自立を支援する「青少年問題協議会」の設置、就労スキルアップを推進する「地域若者サポートステーション」設置など

3 高齢者のしあわせ倍増
――元気で長生き、いきがいと安心を！
◎孤立死をさせない高齢者見守りネットワークの構築、介護をする人を応援する24時間訪問介護サービスの推進など

4 障がい者のしあわせ倍増
――政令市初のノーマライゼーション条例の更なる実現を！
◎障がい者雇用事業者や支援施設等の物品を行政が優先的に購入する制度（ハート購入制度）の推進、働く場や教育の支援など

5 日本一の教育都市
――子どもの夢を育み、生きる力を！
◎世界標準の市立高校改革―中高一貫の国際中等教育学校の新設、いじめ、自殺防止対策「心のサポート事業」の推進など

6 健康・医療・福祉
――誰もがいきいき〝健幸〟都市へ！
◎社会保険大宮病院の移転存続、小児・周産期医療の拡充、市立病院の建て替え、救急救命センター設置と救急医療体制の拡充など

7 文化・芸術
――さいたま市を多様な芸術文化創造都市に！
◎文化芸術都市創造条例を活かした「さいたまトリエンナーレ（国際芸術祭）」の開催、伝統文化の振興と文化基金の設置など

8 安全・安心
――犯罪や災害に強い地域社会・ネットワークの構築を！
◎市民力を活かした安全な地域コミュニティ・学校の構築、地域防災市民力を強化するための消防団強化計画の推進など

9 自然・環境
――再生可能エネルギーの推進、自然と共生した環境未来都市に！
◎見沼田んぼの自然環境・歴史的資産保全と公有地化の促進、さいたま市まちなか発電所構想による地産地消エネルギーの推進など

10 まちづくり・コミュニティ
――絆で結ばれたまちに！
◎暮らしの道路、スマイルロード整備事業の積み残しの一掃、自治会加入率の向上、自治会館の整備促進など

11 “高品質経営”市役所
――利用しやすいサービス、満足度の高い市役所に！
◎企業の力を活かした公民連携による効率的で質の高いサービスの充実、新行革プラン、公共施設マネジメントアクションプランの策定など

新成長戦略―7つのプロジェクト

1 国際観光都市戦略「さいたMICE（まいす）」
◎国際シティホテルの誘致、コンベンションセンターの整備、国際レベルの会議・イベントの誘致など

※MICEとは、多くの集客力を見込めるビジネスイベントの総称（Meeting,Incentive Travel,Convention,Exhibition/Event）

2 スポーツ観光・産業都市戦略
◎国際スポーツタウン構想、スポーツ特区構想、スポーツシューレの設置、スポーツ観光の推進など

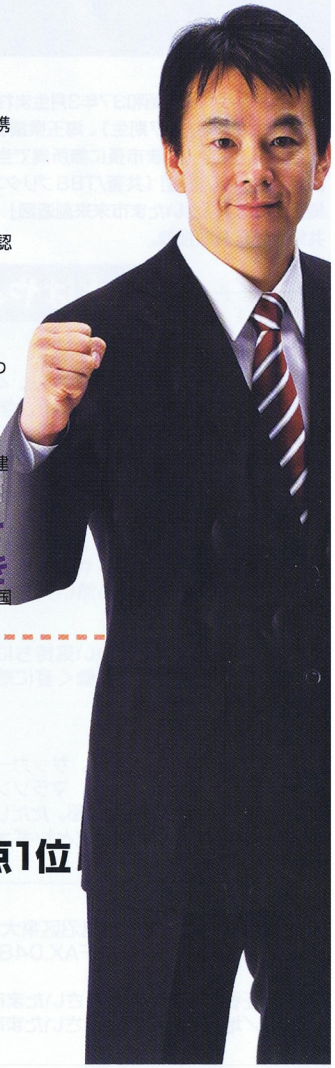
3 医療モノづくり都市構想
◎医工連携プラットホームづくりと研究実験室の設置、医療機器の国際連携の強化・拡充など

4 環境技術産業の推進
―総合特区「次世代自動車、スマートエネルギー」特区
◎E=KIZUNAプロジェクト推進やスマートホーム・スマートコミュニティ認証制度創設・拡充などの国際連携の強化・拡充など

5 東日本の中枢都市構想
―都心・副都心の交通網、交流拠点機能、都市機能を拡充
◎高速道路網、地下鉄7号線の延伸、都心・副都心のまちづくりの推進、賑わい溢れる安心安全なまちづくりなど

6 広域防災拠点都市づくり
◎さいたま新都心の広域防災拠点機能の拡充、緊急輸送道路周辺の民間建築物やインフラ・公共施設の耐震化など

7 戦略的企業誘致と国際展開支援の増強、それを支えるスピーディで簡素な行政手続き
◎戦略的な企業誘致と行政手続きのスピード化・簡素化、市内中小企業の国際展開支援の拡充など



しあわせ倍増プラン　これまでの1期4年で 約9割達成！　行財政改革推進プラン

1 子は宝！夢を育むまちづくり
◎チャレンジスクール全校実施や「貧困の連鎖」解消支援事業スタートなど

2 女性のチャレンジ支援
◎保育施設4,100名超（平成21年～24年度）の定員増や「のびのびプラザ大宮」の開設など

3 安心して長生きできるまちづくり
◎シルバー元気応援ショップ制度や介護ボランティア制度の創設など

4 健康・スポーツ
◎全国初のスポーツコミッション設立や多目的広場45か所の設置など

5 経済活性化
◎テクニカルブランド企業の認証や「医療ものづくり構想」策定など

6 環境
◎次世代自動車・スマートエネルギー特区指定や緑倍増プロジェクトの実施など

7 地域の特長を伸ばすまちづくり
◎大宮駅周辺のまちづくりや浦和駅の高架化、地下鉄7号線の延伸など

生む改革　財源創出 約675億円
ムダな支出の削減と新たな歳入を確保するためのプロジェクトを実施

見える改革　全国情報公開度調査 満点1位
選択と集中のためオールさいたまで情報を共有する新たな公共を推進

人の改革　1職員1改善提案制度
市職員の意識改革や業務改善につながる風土づくりと職場の活性化